



ぎがいの 広場

ひろば

大府中学校入学式



①



⑧



②



⑦



③



④



⑤



⑥

クイズ

大府の春をさがして
ここ、ど〜こだ？

答えは裏面に！

上の8枚の写真が
撮影された場所を
当ててみてね

大府市議会ウェブサイト



フェアトレードタウンに
認定されました！…⑬

- 令和8年度予算に対する討論……………④
- 3月定例会の一般質問……………⑨
- 政務活動費収支報告……………⑮

3月定例会の審議結果

結果の表示	◎全会一致で可決、同意、承認、採択 ○賛成多数で可決等 ▲賛成少数で否決等
	□は、賛否が分かれた議案

3月定例会（2月24日～3月17日）

番号	件名	結果
議案	1 専決処分の承認を求めることについて 令和7年度大府市一般会計補正予算（第10号）	◎
	2 令和7年度大府市一般会計補正予算（第11号）	◎
	3 令和7年度大府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	◎
	4 令和7年度大府市水道事業会計補正予算（第5号）	◎
	5 令和7年度大府市下水道事業会計補正予算（第2号）	◎
	6 大府市行政手続条例の一部改正について 聴聞の通知に係る公示送達をデジタル化することに伴う規定の整備	◎
	7 大府市公契約基本条例の一部改正について 用語及び引用法律名の改正	◎
	8 大府市職員定数条例の一部改正について 健康増進・交流拠点施設及びおもちゃ美術館の新設並びに保育士の配置基準の見直しに伴う定数の変更	◎
	9 大府市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正について 市長、副市長及び教育長の給料月額の設定	○
	10 大府市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について 市議会議員の議員報酬月額の設定	○
	11 大府市職員の退職手当に関する条例の一部改正について 退職手当の算定の基礎となる在職期間の通算方法の見直し	◎
	12 大府市手数料条例の一部改正について 小学生の早朝の居場所づくり事業手数料の創設及び子育て短期支援手数料の設定	◎
	13 大府市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について 高校生年代の子どもに係る通院医療費を無償化するもの	◎
	14 大府市国民健康保険税条例の一部改正について 所得割の税率及び均等割の税額の設定	○
	15 大府市産業立地促進条例の一部改正について 条例の失効期限の延長、奨励措置の見直し等	○
	16 大府市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について 大府市長草西部工業地区整備計画の区域内における建築物に関する制限を定めるもの	◎

番号	件名	結果
議案	17 大府市空家等対策の推進に関する条例の一部改正について 管理不全空家等に係る報告徴収及び敷地への立入調査に関する規定の整備	◎
	18 大府市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について 非常勤消防団員等の補償基礎額の引上げ及び加算額の改定	◎
	19 特定事業契約の変更について ((仮称)おおぶ文化交流の杜整備運営事業) 契約金額 変更前 10,529,685,248円 変更後 10,552,587,248円 契約の相手方 おおぶ文化交流の杜株式会社	◎
	20 令和8年度大府市一般会計予算	○
	21 令和8年度大府市国民健康保険事業特別会計予算	○
	22 令和8年度大府市後期高齢者医療事業特別会計予算	○
	23 令和8年度大府市水道事業会計予算	○
	24 令和8年度大府市下水道事業会計予算	○
その他	— 議員派遣について	◎

賛成・反対が分かれた議案

(全会一致の議案は省略しています)

会派名	親和クラブ								市民クラブ				公明党		無所属クラブ		共産			
議員名	蟹江陸孝	本田雅志	稲葉裕加里	竹田隆憲	藤本宗久	太田和利	時安利栄	早川高光	酒井真二	鷹羽琴美	小山昌子	加茂康治	野北孝治	木下久子	柴崎智子	国本礼子	宮下真悟	飯尾祐介	久永和枝	
番号									議長											
議案 9	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案10	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案14	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案15	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案20	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案21	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案22	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案23	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案24	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

○は賛成 ×は反対 (議長は地方自治法の規定により、議決に加わるできません。) 会派名のうち、「共産」は日本共産党です。

新年度予算に対する討論

3月議会最終日の採決に先立ち、各会派から討論（賛成・反対の意見の表明）がありました。

賛成

親和クラブ

令和8年度は、第6次大府市総合計画の7年目に当たり、施策の成果を実現へ結び付ける重要な年である。

一般会計予算は、11年連続の過去最大規模となった。物価高騰や社会保障費増加等の中でも将来への投資を進めつつ、市債抑制や財政調整基金の確保により、財政規律にも配慮した持続可能な予算である。

特に、健康増進・交流拠点と第二教育支援センターの複合施設整備は、健康づくり、交流促進、長期欠席児童生徒への支援を一体的に進める象徴的事業である。おもちゃ美術館整備、小学校給食費無償化、高校生年代の医療費無償化、高齢者のタクシー料金助成の拡充など、子育て・福祉施策も充実している。防災、防犯、ゼロカーボン施策も盛り込まれ、全世代を支えるバランスの取れた予算であり、高く評価する。

義務的経費増加を踏まえ、今後も改善改革と事業の選択・集中による財政運営を求め、本予算に賛成する。

市民クラブ

市民クラブは、行政のスピードは市民の幸せを増やすという考えのもと、限られた財源を活用し、市民サービスの質を向上させ、健全な財政運営を目指すべきと考えている。市の財源は市民が納めた税金であり、1円1円を大切に使う責任がある。

新たにLINEを活用したデジタルクーポン方式のプレミアム付商品券は、地元商店や中小事業者の売上げを増やし、地域経済の活性化につながる。公平に利用されるよう、周知が必要であり、単なる経済支援だけではなく、市の情報発信力を高めるきっかけになることを期待する。

私たちは、予算案に多少の改善の余地があれば、日常の議員活動の中で行政に働き掛け、少しずつ改善を図っていくという姿勢をとっており、市民の思いをカタチにしていきたいことを最も大切にしている。

これからも、地域力を高め、安心安全なまちをつくり、未来に夢が持てる大府市になることを強く望む。

公明党

国際情勢の重大な転換点に立ち、地方自治体には、物価高から市民生活を守り抜く強い覚悟が求められる。

令和8年度一般会計予算が過去最大規模となった背景には、老朽化が進む公共施設の計画的な更新や改修など、将来へ負担を先送りしないための投資がある。本予算は、市民生活を支える福祉・教育施策の継続と、将来を見据えた持続可能な財政運営の両立を図るものとして評価する。

物価高騰や人件費・扶助費の増加など厳しい環境下でも、必要な事業を守りつつ、改善を進める姿勢が示されている。特に、子育て支援や高齢者施策の充実、障がい者支援体制の強化など、市民生活を守り、将来への投資を怠らないバランスの取れた予算であり、賛成する。

一方で、制度の持続性や事業効果の検証など、引き続き注視していく。今後もしは非々の立場で必要なときには提案し、改善を求め、市民のために働く議会の役割を果たしていく。

無所属クラブ

人口増加のポテンシャルがあるが、足元では人口が横ばいで推移する本市にとって、2026年度予算は、様々な社会変容の中、持続可能な都市経営の在り方を問うものである。一般会計予算は11年連続で過去最大だが、財政規律を保ちつつ、重点施策への配分が見られ、妥当と判断した。

市民活動ボランティアセンターの運営形態変更は、施設運営の見直しにとどまらず、市民との協働を本市の施策全体の中でどう位置付け、どう具体化するかに関する転機となり得るもので、今後の展開を注視する。当会派は、過年度に方向性が示された論点も継続的に確認している。

社会の成り立つ前提が絶えず変動し、従来の価値観を固定的に捉えにくい時代であり、ある年度に必要性が高くないとされた施策も継続的に問い直すべきである。必要な見直しと実行を重ね、各施策がより効果的に展開されることを期待し、賛成する。

新年度予算に 対する討論

反 対

日本共産党

市民の置かれていく生活状況が更に厳しくなる中、市長の年収を33万3千円、議員の年収を15万3千円引き上げた。

一方で、国民健康保険税は、4人家族で年間2万5、403円(5・7%)増、高齢の二人世帯では、1万9、303円(6・3%)増、後期高齢者医療保険料の均等割は5万7、492円増とした。新たな負担増となる「子ども・子育て支援納付金分」は、今後、2段階で引き上げられ、国保税も更に値上げの方針である。

さらに、水道料金も平均6%引き上げる。所得の低い世帯などへの減免制度もないことから、家族の多い世帯は負担が増すことになる。

平和は、武力ではなく話し合いによる解決が求められる中、国は国民一人当たり28万2千円の軍事費を試算している。国の増税に対し、大府市として苦しむ市民の生活を守る予算となっていないことから、反対する。

当初予算議案審査

総務委員会

令和8年度大府市一般会計予算

問 市民が日常的におもちゃ美術館を利用できるような料金設定等を検討しているか

答 他のおもちゃ美術館の料金体系を参考にしながら、市民が利用しやすい仕組みを検討していく。



▲おもちゃ美術館イメージパース

問 家庭系ごみの減量化に向けて、新たに取り組む施策はあるか

答 ごみの減量につながるリユースを推進するため、事業者と連携し、衣類のリユース回収を開始する。

問 公害に対する苦情の解決に向けて、どのように取り組んでいくのか

答 苦情が発生している現場を確認し、必要に応じて測定を行い、原因者に改善に向けた指導をしていく。

問 夏季に実施する各種レクリエーションスポーツ大会における熱中症対策をどのように考えているか

答 大会当日は、参加者に対し、こまめな水分補給や適切な休息を促すなどの注意喚起を行っていく。また、大会を夜間に設定することや、室内で開催するなど、熱中症リスクの低減に努めていく。

問 市が直接、管理・運営をすることになる市民活動ボランティアセンターでは、どのような支援を行っていくのか

答 市民活動とボランティア活動に加え、自治区やコミュニティへの支援もあわせて行っていく。対話の機会を増やし、各団体が横断的に連携できるように運営していく。

問 警察署の建設に当たり、県や県議会、県警に対して、どのような要望活動を実施していくか

答 早期建設の要望に加え、本市の地域事情を踏まえて、既存の交番等の再配置についても検討してもらえよう要望していく。

問 外国人向け子育てサロンを、外国人同士の交流にとどまらず、日本人保護者や地域住民と自然に関わり合える、多世代・多文化交流の場へとつなげていく考えはあるか

答 サロンの活動として、こども幸齢者交流センターで開催している自由参加あそびサークル「あんばんまん」に参加することにより、日本人保護者などとの交流機会を広げ、多世代・多文化交流へとつなげていきたい。



問 新たに実施する家庭用防犯カメラの購入費補助について、補助額と利用件数をどの程度と見込んでいるのか

答 補助額は、補助対象経費の2分の1で3万円を上限とし、約100件の利用を見込んでいる。

厚生文教委員会

令和8年度大府市民一般会計予算

問 公立保育園に整備する熱中症対策用品について、設置基準や運用方法をどのように整理しているか

答 ミストシャワー、暑さ指数温度計、経口補水液及び塩分タブレットを公立保育園全園に整備していく。ミストシャワーについては、移動可能なものとし、気象状況や現場判断に応じて、園庭で活用していく。

問 誕生日祝い品として配布する、木曽産材で製作される木のおもちゃは、どのようなものか

答 本市を象徴する自動車とバイオリンを組み合わせたデザインで、自動車部分は実際に走らせて遊べる構造にするとともに、バイオリン部分には小豆を入れ、振ると音が出る仕組みとして調整を進めている。



問 これまで小学1・2年生に実施していた「体力向上プロジェクト」の対象学年を、小学3年生までに拡大する目的は何か。また、事業効果の指標をどのように設定しているか

答 小学3年生に対し、ハンドボールやタグラグビーなど、様々な実技における体の動かし方を指導することで、更なる技術と体力の向上を図ることを目的としている。事業の効果については、実技指導前後の測定結果により測っていく。

問 新たに導入するヘルスケアアプリの内容はどのようなもので、それが市民の健康行動の変化を把握するための指標になるか

答 日々の歩数記録や健康イベント参加によるポイント付与、チーム参加型企画など、市民が主体的に健康づくりに取り組めるものを予定している。また、アプリ登録者数、継続利用率、平均歩数や健康イベント参加率などから、経年比較を行い、効果を検証していく。

問 既存の教育支援センター「レインボーハウス」と、新たに整備する第二教育支援センターは、どのように区別されるのか

答 「レインボーハウス」は、一つの部屋で小中学生が一緒に過ごす環境となっている。一方、第二教育支援センターは、複数の部屋を整備するため、集団での活動だけでなく、個人学習に対応できる。両施設の特徴を生かし、児童生徒一人一人の居場所となるよう努めていく。

問 昭和100年事業として開催するいきいき幸齢者フェスタは、どのような内容か

答 大府市民文化協会芸能部によるステージに加え、100年の節目を記念した「昭和歌謡コンサート」を開催する。高齢者の思い出や共感を喚起するとともに、参加者同士の交流や生きがいづくりにつながることを目的としている。



▲いきいき幸齢者フェスタ

令和8年度大府市民健康保険事業特別会計予算

問 特定健康診査の受診率向上のため、有効な周知方法を検討しているか

答 未受診者には、年に最大5回、受診勧奨通知を送付している。そのうち、10月頃に送付する通知は、過去の健診などのデータを基に、それぞれに効果的と思われる内容としている。

建設産業委員会

令和8年度大府市民一般会計予算

問 共和駅前広場整備工事において、駅前広場における休憩や送迎待ちの場所の確保のため、ベンチ等を配置する考えはあるか。また、東側の駅前広場には屋根がないが、整備するののか

答 駅前広場にベンチを設置するとともに、乗降スペースからエレベーターまでの動線上にシェルターを設置し、雨にぬれないような整備を計画している。

問 消防本部公式キャラクターの火災ZERO戦士ファイアーXをデザインした文房具などを販売するところがあるが、どのような内容か

答 鉛筆、消しゴム、缶バッジ、ピンバッジ及び多機能ボールペンの5種類を予定しており、価格は50円から1千円に設定するものである。



▲ファイアーX Gold (左)
ファイアーX Silver (右)

問 民間木造住宅耐震改修費補助制度を拡充し、耐震改修に関する補助金額を10万円増額した理由は何か

答 所有者の経済的負担を軽減し、耐震化を一層促進するためである。あわせて、精密診断法に基づく耐震改修設計を促すことで、壁の状態や劣化の度合いなどをより細かく反映させることも目的としている。

問 吉田町の農地に整備する体験型農園は、どのような体制で運営していくのか

答 市が主体となって事業を実施するが、その管理運営については民間に委託する予定である。また、この農地の一部では、あいち在来種保存会や至学館大学と連携し、種の採種や保存などにも取り組んでいく。

問 藤池公園内のインクルーシブ遊具の整備に当たり、地域住民に加え、障がいのある市民などから様々な意見を聴取するのか

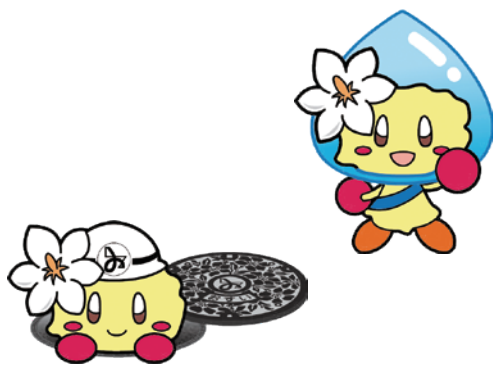
答 今後、近接するあけび苑・発達支援センターおひさまの利用者や職員、さらには地域住民の意見を踏まえながら、整備を進めていく。

問 立体駐車場となる共和駅東第一自転車駐車場は、階層によって利用が偏ることや、区画外への駐輪など不適切な利用が生じることが想定されるが、適正利用を促すための対応をどのように考えているか

答 自転車駐車場内には、2階への自転車移動をサポートする設備を設置するとともに、「HASSIN BRIDGE」から自転車駐車場の2階へ直接入庫できる構造とすることで、特定の階に利用が集中しないよう配慮した整備を進める。また、奥から順に利用するよう促す案内看板も、出入口に設置する予定である。

令和8年度大府市水道事業会計予算
問 上下水道のPR品として、ボトルホルダーを採用した理由は何か

答 上下水道事業への市民の関心が高まることを期待して、日常的に親しみを持って使用できるコンセプトのもと、ボトルホルダーを販売することとした。



令和8年度大府市下水道事業会計予算

問 ウォーターPPP導入可能性調査業務委託により、ウォーターPPPの導入検討を行うとのことだが、導入しない場合、本市にどのような影響が見込まれるか

答 ウォーターPPPは、民営化とは全く異なるものであり、施設の所有権や最終的な責任は市に残したまま、維持管理や更新等の業務を民間に委託するものである。導入しない場合、国費支援が望めず、市の負担の増加が懸念される。

そのほかの議案審査

総務委員会

専決処分の承認を求めることについて

問 衆議院議員総選挙では、商業施設等での期日前投票や移動期日前投票が行われなかったが、どのように総括したか

答 衆議院の解散から投票日までの期間が短かったため、まずは当日の投票所及び市役所での期日前投票所の開設を優先して行った。今後、準備が間に合う場合は、庁外の期日前投票も実施していきたい。



令和7年度大府市一般会計補正予算
(第11号)

問 警察署建設予定地の地中埋設物を撤去処分するため、造成工事が行われるが、全体的な工期への影響はないか

答 愛知県と調整している期間には、影響がない見込みである。

問 職員の退職手当が増額されているが、職種と人数の内訳はどのようなになっているか

答 普通退職者分として、一般行政職8人、保育職2人、消防職1人、技能労務職1人の合計12人を見込んでいる。

大府市職員の退職手当に関する条例の一部改正について

問 退職手当に係る勤続期間の計算において、他の地方公務員等としての在職期間を、本市の職員として取り扱うのは、どのような場合か

答 人事異動の一環として、国の機関に退職出向していた職員が、本市での勤務に戻る場合を想定している。

大府市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正について

問 市長と副市長の年収は、どのくらい増えるのか

答 令和7年4月の当初見込額と比較して、市長は33万3千円、副市長は28万5千円の増額となる。

厚生文教委員会

大府市手数料条例の一部改正について

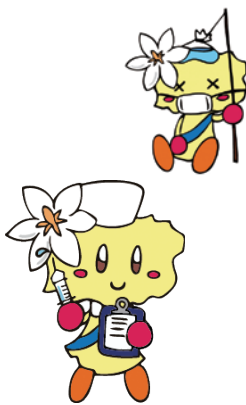
問 小学生の早期の居場所づくり事業の手数料を、1学期当たり1千円とした根拠は何か

答 手数料については、受益者負担の原則に基づき徴収している。金額の設定に当たっては、経済的負担の増加により、本事業の利用を控えることがないように配慮するとともに、放課後クラブの早期育成手数料との均衡を考慮した。

大府市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

問 令和8年10月診療分から、高校生年代の子どもに係る通院医療費を無償化することとした背景は何か

答 県内において、入院費、通院費とともに高校生年代まで完全無償化する市町村が増加している状況を踏まえたものである。また、この改正により、現在は市内でしか使用できない受給者証が県内全域で利用可能となることから、市民の負担軽減につながるかと考える。



建設産業委員会

令和7年度大府市一般会計補正予算
(第11号)

問 ふるさとおおぶ応援基金積立金が2億5千万円増額となっているが、基金の原資となるふるさと納税が、当初の予想値を上回った要因は何か

答 返礼品のうち、寝具や食品、自動車コーティングなどに多くの寄附が集まったことが主な要因である。

大府市空家等対策の推進に関する条例の一部改正について

問 管理不全空家等への立入調査等が可能となり、実態把握ができるようになるが、その後の改善につなげるための仕組みをどのように考えているか

答 調査後は、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき指導や認定、勧告を行うほか、補助制度の案内や協定を締結した事業者の紹介、相談対応等により、改善につなげていく。



▲管理不全空家



一般質問

(7人) ※正副議長は一般質問を行わない慣例になっています。



▲絵本に親しむことができる
読書空間となる予定の
「いいきプラザ」(横根町)
提供:大府市、CC BY-NC-SA 4.0

今後、絵本の持つ力を通じて、こどもが健やかに成長できる環境づくりに取り組むとともに、世代を超えて心が通い合うまちづくりを推進していく。

令和7年度は、文化振興、子育て支援、国際交流等の様々な施策の充実につなげてきた。現在は、令和9年度のおもちゃ美術館の開館に合わせ、いいきプラザに、多彩な絵本に親しむことができる読書空間の設計を進めている。

「絵本」を市の重要政策の一つとして位置付け、「絵本で育てるまち大府」として推進してはどうか



未来を育む文化のまち大府を
更に推進するために

竹田 隆憲 議員



本市独自の方法で、絵本と出会うきっかけとなるような環境を整えていく。

本市では、ボランティアの待ち時間を利用した、こどもと保護者への絵本の読み聞かせを実施している。また、乳幼児期におすすめの絵本を紹介したチラシと、企業から無償提供を受けた絵本をプレゼントしている。健診会場では、絵本を並べ、実際に手に取ってもらうことで、絵本を知ってもらう機会にもなっている。

「ブックスタート」の取組を検討してはどうか

ブックスタート 事業とは?

0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動。



参加料の考え方

▼ 地域クラブ運営にかかる収支イメージ

収入		支出	
参加料	保険料	指導者謝礼	指導者への謝礼
市の予算による負担金	市負担金	消耗品費	ボール等
・企業販ふるさと納税等	寄付等	備品費	楽器・練習用具等
		保険料	スポーツ安全保険等
		運営管理費	・生徒参加管理(アプリ活用) ・スケジュール管理(アプリ活用) ・巡回指導 ・指導者講習 ・システム管理
		その他	

▲市公式ウェブサイト

「大府市の中学校部活動地域展開に向けた取組み」より

地域クラブ運営に対する本市の負担金は、運営に係る人件費や管理経費、一部の参加家庭に対する支援分などを積算して支出している。地域クラブ参加家庭の更なる負担軽減については、適切な受益者負担の考え方などから判断していく。

指導員が活動する中で必要な大会の交通費などの経費を負担する考えはあるか



中学校部活動の地域展開について

久永 和枝 議員



不適切な指導に関する相談を受けた場合は、まずは地域クラブ運営事務局の事業者が状況を確認し、現場管理部門の事業者などと連携して必要な改善に努めている。



ハラスメントなど不適切な指導に関する相談に、誰がどのように対応しているか

地域クラブに参加する生徒の保護者には、専用アプリで運営事務局の連絡先を表示し、トラブルや不安なことは事務局へ知らせよう案内している。各クラブを巡回する現場管理部門の事業者や、学校・教育委員会で相談を受ける場合もある。

子どもが不適切な指導を受けた場合の相談窓口はどこか



発達性ディスレクシアへの
気付きと支援の充実について
国本 礼子 議員



問 読み書きが困難な児童生徒の把握はどのように行われているのか

答 小学校では、入学前の就学児健診の結果を参考にするとともに、日常の授業における担任教員の観察が基本となる。中学校では、国語を始め、各教科の学習場面において、音読の正確さや流暢さ、漢字の読み書き、文章理解の状況、ノートの記述の様子などから確認し、校内で情報共有を図っている。

問 学校現場でのICT活用や合理的配慮はどのように行われているのか

答 文字の読み書きに困難を感じている児童生徒に対しては、保護者と相談の上、合理的配慮について申合せを行い、テスト時のタブレット端末への解答入力や、テスト時間の延長などを行っている。これらの対応は、ディスレクシア等に関する

医療機関での診断の有無を問わず、こども一人一人の状況に合わせて実施している。

問 発達性ディスレクシアの早期発見のための簡易スクリーニングの導入について、どのように捉えているか

答 学齢期の適切な対応により、症状の緩和が期待されており、早期発見と早期支援が極めて重要であると認識している。教育委員会と十分に連携し、他自治体の先進事例や専門的知見を踏まえながら、発達性ディスレクシアに関する簡易スクリーニングの導入について、前向きに検討する。



▲読み書きに困難を抱えるこども

※発達性ディスレクシアとは、知的発達に遅れがないにもかかわらず、文字の読み書きに限定した困難が生じる学習障がいのこと。



出産後も外出しやすい自治体
アップサイクルの取組の推進
小山 昌子 議員



問 授乳室に搾乳マークを掲示する考えはあるか

答 事情により外出先で搾乳をする必要がある人の中には、一人で授乳室を利用することにためらいを感じたり、人目を気にして遠慮してしまったりする人もいることを踏まえ、授乳室又は搾乳スペースの案内表示に「搾乳でも利用できる」旨の記載を追加していく。



▲授乳室で搾乳ができることを示すシンボルマーク（神奈川県公式ウェブサイト）

問 市内事業者と連携し、搾乳しやすい環境づくりを進める考えはあるか

答 市内事業者に対しても情報提供を行うとともに、市公式ウェブサイトやSNS等を通じて、授乳室を搾乳でも利用できる旨の周知を図り、搾乳に対する

理解と環境整備が進むよう努めていく。

問 消防用品を活用したアップサイクルに取り組み考えはあるか

答 アップサイクルの取組は、廃棄物の削減や資源の有効活用、さらには市民への防火啓発という観点から意義あるものと認識している。消防職員が使用する消防ホースなどは、過酷な環境に耐え得るよう設計されていることから、素材の分解や縫製が困難で、一般的な繊維製品と同様の方法で再利用することは、技術的な課題がある。課題の整理を行いながら、安全性の確保を前提として、民間事業者との連携の可能性について、慎重に調査研究を進めていく。



▲消防職員の活動服で作ったかばん（他市の事例）

※アップサイクルとは、本来であれば廃棄されるはずの不用品に新しいアイデアやデザイン、技術を加え、元の製品より高い価値を持つものへと生まれ変わらせる「創造的再利用」のこと。



災害時のこども用物資、憩いの場活用、インフル予防接種助成

飯尾 祐介 議員



問 災害時の乳幼児用衣料など、こども用物資の確保について、民間事業者との連携も含め、どのように考えているか

答 市内の店舗と連携した「災害時における生活物資の確保及び調達に関する協定」で、こども用物資を速やかに調達できる体制を整えている。今後も、民間事業者が有する特性や機能、役割等を踏まえながら、実効性のある連携の在り方について整理を進め、物資の安定供給と避難所における生活環境の向上に努めていく。

問 大府駅東口多目的スペース「憩いの場」の利用実証で得られた知見を踏まえ、本格運用を行うことへの見解はどうか

答 利用実証を昨年10月に開始し、本年2月末までに、9団体で延べ55回の利用があった。市の事業や、大府市観光協会などの関係団体による事業でも7



▲大府駅東口多目的スペース「憩いの場」

回活用され、大府駅前の公共空間へのニーズの高さを確認している。現在は、実証事業の検証を行い、運用ルールの明確化と市民の更なる認知度向上に向けた方策の検討を進めている。

問 こどものインフルエンザ予防接種の助成対象拡大についての見解はどうか

答 本市では、受験という重要な時期を迎える中学3年生及び高校3年生相当の市民に対し、限定的に接種費用の助成を実施しており、健康保険組合の補助制度を活用できる場合もあることから、現時点において対象を拡大する予定はない。

問 本市が目指す地域共生社会とはどのようなものか

答 誰もが住み慣れた地域で自らが役割と居場所を持ち、地域の中で互いに支え合う持続可能な社会であると考えている。

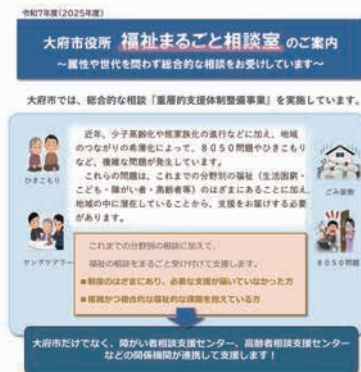
問 第2次大府市地域福祉計画を踏まえた重層的支援体制整備事業の進捗状況はどのようなになっているか

答 国の制度化に先行して地域共生社会の実現を見据え、分野横断的な相談支援や多機関連による連携、参加支援、地域づくりといった取組を計画の中に位置付けてきた。これまで支援を受ける側であった人たちが支援する側となり、様々な取組が生まれているなど、小さな活動の積み重ねが、地域共生社会の土台を形づくっていると感じている。

問 複合的な課題を抱える世帯に対し、分野をまたいだ一体的な支援が実践できる体制が定着してきたと認識している。庁内関係部署に加え、医療・福祉等の関係機関との連携のもと、継続的かつ切れ目のない支援を行う仕組みが整備され、これまでに制度の狭間に置かれ、支援が届きにくかったケースへの対応が可能となっている。

問 本市の重層的支援体制整備事業は実施から5年が経過しているが、その効果をどのように評価しているか

答 複合的な課題を抱える世帯に対し、分野をまたいだ一体的な支援が実践できる体制が定着してきたと認識している。庁内関係部署に加え、医療・福祉等の関係機関との連携のもと、継続的かつ切れ目のない支援を行う仕組みが整備され、これまでに制度の狭間に置かれ、支援が届きにくかったケースへの対応が可能となっている。



▲重層的支援体制整備事業を実施している「福祉まるごと相談室」



「誰一人取り残さないおおぶ」の実現を目指して

時安 利栄 議員



問 本市の重層的支援体制整備事業は実施から5年が経過しているが、その効果をどのように評価しているか

答 複合的な課題を抱える世帯に対し、分野をまたいだ一体的な支援が実践できる体制が定着してきたと認識している。庁内関係部署に加え、医療・福祉等の関係機関との連携のもと、継続的かつ切れ目のない支援を行う仕組みが整備され、これまでに制度の狭間に置かれ、支援が届きにくかったケースへの対応が可能となっている。

問 本市の重層的支援体制整備事業は実施から5年が経過しているが、その効果をどのように評価しているか

答 複合的な課題を抱える世帯に対し、分野をまたいだ一体的な支援が実践できる体制が定着してきたと認識している。庁内関係部署に加え、医療・福祉等の関係機関との連携のもと、継続的かつ切れ目のない支援を行う仕組みが整備され、これまでに制度の狭間に置かれ、支援が届きにくかったケースへの対応が可能となっている。

*福祉まるごと相談室は、令和8年4月から福祉まるごと相談課へ名称が変更になりました。



大府市の子どもたちが未来に
希望を持って生きていくために

稲葉 裕加里 議員



問 質
中学校や高等学校など、異なる学校種別の専門教科免許を持つ教員による「教科担任制」を導入してはどうか

答 質
教育の質の向上を図るため、外国語、理科、算数、体育を対象教科として、中学校又は高等学校の専科教員の免許状を有する者、対象教科の指導を3年程度実施していた者などが「教科担任制専科教員」として愛知県から加配されている。

問 質
小学校における「チーム学年担任制」に対する見解は

答 質
「学年担任制」は、児童の資質・能力の育成を図る手段と捉えている。本市では、4年生から6年生までの学年ごとに、複数の教員が教科担任として役割分担し、学年や学級を共同で担当している小学校がある。

問 質
小中一貫教育や小中一貫校についての見解は

答 質
社会や教育を取り巻く環境は、大きな転換期を迎えている。こうした変化に柔軟に対応するためにも、学びの在り方そのものを進化させていく必要がある。第4次大府市教育振興基本計画に基づき、現代の教育ニーズに応じた教育施策を進めていく。

問 質
未来を担う子どもたちのために、魅力ある学校づくりについてどのように考え、今後どのように展開していくのか

答 質
小学校と中学校の教育課程を体系的に連携させることにより、学習内容や生活面での大きな変化を軽減し、系統的な指導のもとで学力の基礎、基本の定着や、思考力の育成が期待される。一方で、通学範囲や登下校時の安全性、学校運営体制、教職員の配置、地域コミュニティとの連携など、多岐にわたる事柄について十分な検討・協議が不可欠と考える。

委員会活動報告

議会運営委員会

12月22日、愛知県東海市議会を視察した。

本会議及び委員会の運営方法

について(愛知県東海市)

東海市議会では、市長の施政方針が示される3月定例会(市長選挙の年は6月定例会)において、各会派の代表者が質問を行う代表質問が実施されている。また、本会議の議案質疑では、コロナ禍を契機として、一部の議案を除き、事前通告制を採用している。一方、常任委員会の議案審査では、全ての議案について、質疑の事前通告制は採用していない。質疑の事前通告制は、質疑内容を正確に伝えられることでの確かな答弁が得られるほか、質疑応答の行き違いや会議の中断を減らす効果が期待できる。一方、代表質問の導入は、議会運営の大きな変更を伴うため、大府市議会への導入は、現状では適当ではないと考える。

視察後の意見交換会を経て、より効果的で効果的な予算審査のため、本市の3月議会では、本会議の予算に関する質疑において、事前通告制を試行的に導入することとなった。

政務活動報告(会派視察)

親和クラブ

1月19日から21日まで、石川県金沢市、小松市及び福井県福井市を視察した。

DXアクションプランについて

(石川県金沢市)

金沢市では、DXアクションプランを策定し、DX会議とDX推進本部を中心に全庁的なDXを推進している。電子申請や書かない窓口、電子決済などを導入し、市民サービス向上と業務効率化を図っている。

庁内業務のDXを早期から進め、具体的な成果を上げている点が印象的であった。DX推進には、現場職員の人材育成が重要であり、本市でも、組織的な人材育成と継続的な取組が必要である。

ドローンを活用した買い物支援

について(石川県小松市)

小松市では、将来的な買い物難民対策として、松東地区でドローンを活用したスマート物流の実証を開始した。拠点施設から半径5km程度の範囲に最大5kgまでの荷物を配送する仕組みで、デジタル田園都市国家

構想交付金を活用した取組である。現在は実証段階で、課題の検証を進めている。

本市では、現時点で買い物難民の問題は顕在化していないが、将来的には買い物支援の必要性が高まる可能性がある。ドローンを活用したスマート物流は課題もあるが、将来を見据えた先駆的な取組であり、物流環境の変化を踏まえた調査研究が必要である。



▲親和クラブ (石川県小松市)

小中学校における学力・体力づくりの取組について(福井県福井市)

福井市では、「つながるプロジェクト」に基づき、学力・体力向上に向けた教育を推進している。各学校が重点項目を設定し、PDCAサイクルで改善を進めるとともに、中学校区単位で保育施設及び小・中学校

が連携し、学びの連続性を重視した教育活動を行っている。

教職員同士の協働体制が学校文化として根付いており、日常的な話し合いや課題分析を通じて教育の質の向上につながっている点が印象的であった。本市においても、学校と地域の連携を強化し、子どもたちの学びと成長を支える教育環境づくりが重要である。

1月21日から23日まで、兵庫県小野市、大阪府泉南市、泉佐野市及び枚方市を視察した。

「夢と希望の教育」の取組について(兵庫県小野市)



▲親和クラブ (兵庫県小野市)

小野市では、脳科学に基づく教育を推進し、漢字・計算・英語の独自検定「おの検定」を実施している。妊娠期から15歳までを対象とする16歳年教育と小中一貫教育により、基

礎学力と心の育成を図っている。

教育理念を明確に掲げ、長期的視点で教育施策を継続してきた点が印象的であった。基礎学力の定着だけでなく、生活習慣や家庭との関わりも重視している点は参考となる。本市でも、家庭や地域との連携を深め、子どもの成長を総合的に支える教育施策を検討していく必要がある。

子どもの権利に関する条例について(大阪府泉南市)

泉南市では、子どもの権利に関する条例を制定し、子ども会議を通じて子どもの意見を施策に反映している。また、子どもの権利救済委員会を設置し、相談や調査、是正の勧告などを行う体制を整えている。

条例に基づき、子どもの意見反映や権利救済の仕組みが制度として整っていた。子ども会議を通じて、子どもの声を施策に反映している点も参考となる。本市でも、子どもの意見を聴く機会の充実や相談体制の整備を進め、子どもの権利保障の実効性を高めていくことが重要である。

自治体電力の取組について(大阪府泉佐野市)

泉佐野市では、電力の自由化を背景に、自治体電力会社「泉佐野電

力」を設立し、太陽光発電などによる電力を公共施設や民間施設へ供給している。再生可能エネルギーの地産地消を進めるとともに、電力コストの削減にも取り組んでいる。

民間事業者と連携し、地域資源を活用した電力事業を展開している点が参考となる。本市でも、公共施設の屋上活用など、再生可能エネルギー導入の可能性について検討していく必要がある。

ひらかたポイント制度の取組について(大阪府枚方市)

枚方市では、健康増進や地域活性化を目的としたポイント制度「ひらかた」を実施している。歩数計測アプリや健診受診、地域活動への参加などでポイントを付与し、市内店舗で利用できる仕組みとなっている。

本制度は、健康づくりや外出機会の創出につながる取組で参考になる一方、未使用ポイントの扱いについての課題もある。本市で導入する際は、使いやすいアプリ設計や利用店舗の拡充など制度設計が重要である。

市民クラブ

1月14日から16日まで、高知県高知市、香美市及び兵庫県三木市を視察した。

高知市子どもまちづくり基金
助成金事業「こごちこどもファンド」
について(高知県高知市)



▲市民クラブ (高知県高知市)

「こごちこどもファンド」とは、高知市からの出資と市民・企業からの寄附を財源として基金を設立し、「こどもたちのアイデアで、住んでいる地域等をより魅力的で、住みよいまちにするための活動」や「こどもたちの活動によって誰かが喜んでくれる活動」を応援する助成制度である。申請・提案・審査・活動・成果発表まで全てにおいて「こどもが主体」で行われる点が特徴的であり、大人は、活動グループのサポーター等として関わっている。

子どもたちが身近な課題を自分事と考え、活発に活動できていると感じた。子どもの頃から社会参画意識を高めることができる活動は、今後の成長のために重要であると考ええる。

国際バカロレア教育推進事業
(高知県香美市立大宮小学校) について

大宮小学校は、香美市の教育理念「郷土を愛し、未来を拓く人づくり」の考えのもと、学校と地域が相互に補完し、高め合い、地域とともにある学校づくりを進めた。従来の「正解を求める教育」に疑問を持ち、変化に対応できる教育の必要性を認識し、「IB教育による「探求的な学び」と「地域との連携・協働」で教育理念の実現に向けた取組を行った。子どもたちは、6年間、六つのテーマを繰り返し探求することで、知識だけでなく、学びのスキルを身に付けることができる。主体的な学びの姿勢への変化は、子どもの生涯にわたって役立つと感じた。

縁結び課の取組 婚活支援「みきで愛サポートセンター」について
(兵庫県三木市)

三木市は消滅可能性都市となり、人口の自然減・社会減対策が必要であった。結婚・出産との関連性が高いことから、未婚率の上昇に着目し、男女の出会いの場の創出と結婚までの面倒を見てくれる縁結び事業を「みきで愛(出会い)サポートセンター」に委託して取り組んでいる。

希望者が登録すると、仲人のように結婚相談役を担う担当者が決まり、お見合い前後のサポートから成婚までを登録者と一緒に活動する。縁結びした105組の成婚者は、今のところ離婚者ゼロが誇りであり、結婚後も夫婦とのつながりがあることが特徴的である。

結婚相談役の担当者は、「金銭ではなく、人生の残りの時間を他の人の幸せに使いたい」という「人の幸せ」を願う気持ちを原動力に活動している。その姿勢が、地域全体の温かさをつくり出していると感じた。

また、この事業は、成婚者の市内への定住や出生数増に貢献しており、結婚への取組が「人づくり」から「まちづくり」へとつながっている。



▲市民クラブ (兵庫県三木市)

公明党

1月20日、大阪府池田市を視察した。

英語教育推進事業について
(大阪府池田市)

池田市は、英語を多様な社会で生きるための手段と位置付け、教育課程特例校制度等を活用し、小学1年生から年間約15時間の英語活動を実施している。市費等を活用した専科教員の配置や、7人のALTとの協働で授業の質を高めている。英語が伝わる喜びを実感できる大学留学生との交流や、体験型活動も特徴である。全国学力・学習状況調査で成果を上げる一方で、高学年になるにつれて英語を好む児童が減る傾向にあり、段階的な指導の工夫が課題とされている。

本市においても、資格取得や点数向上に偏らず、人をつなぐ力や国際理解を育む視点が重要である。到達目標を段階的に示し、体験型活動を取り入れ、英語教育の質の向上につなげるべきと考ええる。



▲公明党(大阪府池田市)

委員会活動報告及び会派視察報告の詳細は、市議会の公式ウェブサイトに掲載しています。

※国際バカロレア (IB) とは、国際バカロレア機構 (本部：ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラム。多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としている。
※ALTとは、外国語指導助手のこと。

令和7年度 大府市議会政務活動費収支報告

◎議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派に対し交付された政務活動費の収支報告です。

※政務活動費に関する収支報告書や領収書等の証拠書類については
市役所5階議会事務局で御覧いただけます。

令和7年4月1日～令和8年3月31日

●政務活動費交付金 会派別内訳

交付額 180,000円(月額15,000円×12か月)×会派人数

会派名	交付額(収入)(円)	支出額(円)	残額(返還金)(円)
親和クラブ (10人)	1,800,000	1,607,392	192,608
市民クラブ (4人)	720,000	470,640	249,360
公明党 (2人)	360,000	226,989	133,011
無所属クラブ (2人)	360,000	211,575	148,425
日本共産党 (1人)	180,000	76,375	103,625
合計 (19人)	3,420,000	2,592,971	827,029

※残額は、市に返還しました。

●政務活動費の使途 会派別内訳

親和クラブ 会派人数(10人)		
使途項目	支出額(円)	説明
調査研究費	1,275,678	会派調査2回
研修費	149,850	研修10回
資料購入費	101,266	定期刊行物等
事務用品費	80,598	事務用消耗品
合計	1,607,392	

市民クラブ 会派人数(4人)		
使途項目	支出額(円)	説明
調査研究費	462,094	会派調査2回
研修費	0	
資料購入費	0	
事務用品費	8,546	事務用消耗品
合計	470,640	

公明党 会派人数(2人)		
使途項目	支出額(円)	説明
調査研究費	184,235	会派調査1回
研修費	27,340	研修1回
資料購入費	0	
事務用品費	15,414	事務用消耗品
合計	226,989	

無所属クラブ 会派人数(2人)		
使途項目	支出額(円)	説明
調査研究費	105,010	会派調査1回
研修費	89,070	研修2回
資料購入費	14,256	定期刊行物等
事務用品費	3,239	事務用消耗品
合計	211,575	

日本共産党 会派人数(1人)		
使途項目	支出額(円)	説明
調査研究費	0	
研修費	15,000	研修1回
資料購入費	55,735	図書
事務用品費	5,640	事務用消耗品
合計	76,375	

■政務活動費を充てることができる経費の範囲

調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究に要する経費(先進地調査、現地調査等の実施に必要な交通費、宿泊料、視察等の参加者負担金、振込手数料等)
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費又は団体等が開催する研修会の参加に要する経費(研修会の参加に必要な交通費、宿泊料、参加者負担金、研修会の開催に必要な会場借上料、講師謝礼、振込手数料等)
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費(図書、定期刊行物、送料、振込手数料等)
事務用品費	会派が行う活動に必要な事務用品に要する経費(事務用消耗品、コピー代等)

フェアトレードタウンに認定されました!

全国で
8番目

3月28日(土)に記念式典が開催されました。

フェアトレードとは、開発途上国の人々が適正な対価を得て、安心して働けるようにする取組で、人権や環境にも配慮したやさしい消費のかたちです。



本市では、市民や団体の皆さんの長年の活動が実を結び、今回の認定につながりました。市議会でも昨年6月、推進を支持する決議を全会一致で可決し、議会としての立場を明確に示しました。

市議会としても、今回の認定を新たなスタートとして、思いやりと公正の心を大切にしながら、持続可能で人にも地球にもやさしいまちづくりを、市民の皆さんと一緒に進めるとともに、この取組を積極的に後押ししてまいります。



5月臨時会は
5月13日(水)です

6月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
		本会議 (初日)				
7	8	9	10	11	12	13
				一般質問	一般質問	
14	15	16	17	18	19	20
	一般質問 予備日※		建設産業 委員会	厚生文教 委員会	総務委員会	
21	22	23	24	25	26	27
			本会議 (最終日)			

※いずれも**午前9時**からです。 ※予備日は開催しないことがあります。

編集 後記

表紙の写真は、「大府・春の八景」として広報委員8人が撮影しました。「市内で春を感じられる風景を紹介する」というコンセプトのもと、市民の皆様を紹介したいという思いを込めて撮影した渾身の1枚を持ち寄り、表紙として編集したものです。

四季の変化があり、本市のぬくもりや安らぎを感じられるような魅力ある場所を増やし、皆様に伝え

ていくことも、我々議員の役割の一つなのだと思います。ながらシャッターを切りました。

今回は、少しの遊び心から、「ここ、ど〜こだ?」というクイズ形式にしてみました。ぜひ、場所当ても楽しみながらご覧いただくとともに、写真の八景を訪れていただくことで、皆様の新たな「お気に入り」の発見につながれば、うれしく思います。

(K・Y)

「ここ、ど〜こだ?」 クイズの答え

- ①ハツ屋大池公園(共西町)、②大府市役所 平和の丘(中央町)、③大府みどり公園(北崎町)、
- ④深廻間公園(柵山町)、⑤神田こども幸齢者交流センター(横根町)、
- ⑥二ツ池公園(横根町)、⑦市道二ツ池追分線(北山町)、⑧吉田保育園(馬池町)